

安全・安心な介護職場を「仕組み」で実現！

課題

- 腰痛をはじめ労働災害が減らない介護職場
- 心的ストレスも多く離職者が多い介護職場

「仕組み」でそれを改善したい！

具体的な改善にむけた仕組み

下関市
ノーリフティングケア
モデル事業所

技術

■ノーリフティングケアの推進

持ち上げない 抱えない 上げない
引きずらない介護 ※平成31年より



環境

■自職場の危険源の特定

■職場環境の他者点検(年1回)※平成18年より

身体

■職員の腰痛等健康調査(年2回)※令和元年より

■調査結果に基づき看護職による健康面談

心

■職員の仕事満足度調査(年1回)※平成17年より

■ストレスチェック(部署・職種ごと分析)(年1回)

すべての介護事業所で**危険源**(職員の安全・安心を阻害している要因)を洗い出した→**182個**

危険源について 起こりやすさと影響規模を踏まえて**危険度の優先順位**をつけて対応した

職員一人ひとりが「自分たちの働く職場に潜む危険源」を発見し 対応策を計画し 対応策に取り組み 結果を評価し 改善する(毎年4月に評価し見直す)

職員一人ひとりの労働安全意識が高まった！

結果

労働災害件数の減少 → 令和4年度:0件(~12月)
低い離職率 → 令和3年度:6.5%

令和4年2月
介護業界としては
初と思われる

労働安全衛生マネジメントシステム
ISO45001の認証取得



「ここなら安心して働ける」と市内唯一の介護福祉士養成校から新年度3名の新卒採用(内定)に至った